



臨時教員などを募集しています

市立学校では、正規教員の欠員が生じた場合に、事前に登録した方の中から臨時教員（フルタイム）、非常勤講師（短時間勤務）を採用しています。

募集の概要

雇用期間 正規教員の欠員期間（1カ月～1年程度、再度の任用あり）
勤務場所 市立の幼稚園、小学校、義務教育学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校
対象 教員免許状を持つ方。教員経験がない方も応募可
応募方法 ホームページ内の専用フォームから応募か、ホームページで配布中の履歴書に必要事項を記入の上、教職員課（〒060-0002中央区北2西2 STV北2条ビル内）へ随時送付。書類選考後、面接を行う方へのみ電話連絡。面接後、登録



札幌らしい特色ある学校教育キャラクター

ホームページ



Close-up
01

詳細 教職員課
☎211-3854

小学校の専科指導教員という働き方も

小学校では、学級担任以外の教員による算数・理科・保健体育・英語の専科指導を進めています。小学校の免許状の有無は問わず、4教科いずれかの中学校か高等学校の免許状を持つ方などが対象。来年度は専科指導教員の増員を予定しており、来年4月採用希望の専科指導教員（フルタイム、短時間勤務）を募集しています。

臨時教員などの説明会

主に来年4月からの新規採用を希望する方を対象に、登録手続きや勤務条件などを説明。教員経験がない方や、ブランクのある方の不安にも応えます。

日時 11/9(土)10～12時、14～16時
場所 市教育委員会(中央区北2西2 STV北2条ビル内)
定員 各40人
申込 電話、ホームページ。10/11(金)から教職員課へ。先着
※説明会終了後、対面で応募できます

養育里親になりませんか

0～18歳※の子どもを家族に迎え入れて育てる、養育里親を募集します。養育期間はさまざまで、短期間の養育を希望することもできます。

※20歳まで延長される場合あり

市内の里親の現状

市内には、さまざまな事情で家族と暮らせない子どもが約700人おり、そのうち里親と暮らす子どもは約4割。市内では約450世帯が里親の登録をしているものの、足りていません。

里親への経済的な支援

医療費や教育費など、子どもの養育に必要な経費が支給されるほか、養育里親には里親手当も支給されます。



里親の
きたがみ
北上さんに
聞きました

里親として子どもを迎え入れて9年目になります。将来の夢を話したり、楽しそうに友達と遊んだりする子どもの姿を見て、日々幸せを感じていますよ。



ホームページ



Close-up
02

詳細 家庭支援課
☎622-8619

関心をお持ちの方はお問い合わせを

市内3カ所の支援機関が、里親の登録や子どもを迎え入れた後の支援などを行っています。

子の年齢を問わず、
養育里親になりたい方

こしょう
興正フォスティングセンター
☎598-8352

0～2歳の子の
養育里親になりたい方、
養子縁組を希望する方

札幌乳児院
☎351-0389

障がいのある子の
養育里親になりたい方

麦の子会
☎753-6468

▶ 10/28(月)に里親促進フォーラムを行います
(詳細は15ページ)